



# Weekly Bulletin

The Magic of Rotary  
ロータリーのマジック

国際ロータリー会長 ステファニー A. アーチック

静岡ロータリークラブ ●例会日/毎週月曜日12:30~13:30 ●例会場/グランディエール ブケトーカイ TEL.273-5225  
●会長/川辺 哲 ●副会長/児玉 俊明 ●幹事/横山 泰久 ●副幹事/川崎 裕司

## 2024-2025 1月20日 ☀ 第3726回例会 ゲスト卓話「米山記念事業について」



### ●ロータリーソング●



ソングリーダー  
宮部 理香様

### ●会長挨拶●

会長 川辺 哲様

正月休み明けに3連休がありましたが、皆様  
ようやく仕事モードに戻ったところでしょう

か。1月14日に静岡青年会議所(JC)の  
新年賀詞交換会があり、来賓として出席いた  
しました。私もかつてJCに所属していたこ  
とがありますので、非常に懐かしい思いが蘇  
りました(思うところあり●●歳で退会した  
ためOBではありません)。JCの活動とロー  
タリー活動の目指す所は、青年と成人の違い  
はあるもののほぼ同一線上にあると思われる  
ので共感すべき所は多々ありました。彼らの

言葉を借りれば、「おらがまちの、まちづくり」です。理事長の新年の挨拶も「気迫」がみなぎっておりつくづく若さは「最大の財産だ」と感じました。ただ自身も呉服町名店街のまちづくり推進の仕事をしており、「まちづくり」に対する思い入れは負けないつもりです。明日未明にアメリカ大統領の就任式が行われます。いよいよトランプ劇場が始まります。アメリカ人の過半数が、何故トランプを支持するのか理解に苦しむ部分もありますが、恐らく民主党のリベラリズムは正しいと思っても、その為に「アメリカの国力」が落ちてしまうことに対して、多くの国民が危機感を感じているのではないのでしょうか？。私見ですが、今の民主党には現実を直視しない理想主義を重んずる政治家が多いのではないかと思います。そういえば、アメリカ人がバイデン民主党に対して感じる不信感・不安感は、かつて日本で民主党（立憲民主党）が政権を取った時の、政府の行動に感じたものと同じようなものなのかも知れません。トランプ共和党の超現実主義は、バイデン民主党のようにきれいな事を振りかざすのではなく、目下の必要な政策をとるでしょうが、環境問題に取り組まないのは地球レベルで将来に禍根を残すことになるかと危惧されます。トランプのような極端な考え方をする大統領が選ばれるのは、アメリカは民主党と共和党の2大政党制が機能しているので、いずれ振り子は元に戻ろうとすると読んでいるのかも知れません。我国も、そろそろ2大政党制に移行しなければならない時期だと思うのですが、今の与党と野党のていつたらくを見ていると、まだまだ時間がかかりそうです。政治と宗教の問題を取り上げるの

は本会には相応しくないのですが、ここまでいたします。本日の例会終了後、職業奉仕委員会からの興味深い見学ツアーが企画されています。他では経験できない貴重な経験が出来ると思いますので、多くの方のご参加をお願いします。それでは今週も、エンジョイミュージック・エンジョイロータリーで充実した一週間をお過ごしください。



#### ●委員会報告●

親睦委員会・原田委員長 西田さん  
大阪万博のご案内。混雑のない万博を目指しているようで予約制。早めのご参加申し込みをお願いします。

#### ●おめでとう●

【誕生祝い】

- 月●●日 内田 健さん
- 月●●日 鈴木 義之さん
- 月●●日 中村 大航さん
- 月●●日 藤田 博久さん
- 月●●日 林 亮佑さん

【結婚記念日】

- 月●●日 加藤 正博さん・香子さん
- 月●●日 小栗 勝男さん・都美代さん

●ス マ イ ル●

大須賀 紳晃さん

昨年12月「愛の都市訪問」に浄財を寄託いただきまして、ありがとうございました。

杉浦 哲さん

1月31日～2月2日3日間、静岡デザイン専門学校が、恒例の卒業制作展、通称デザイン・ア・ラ・モードをM20新キャンパスで初めて開催します。4階ホールでのファッションショーなど若い感性に触れるチャンス。2Fのフードコートもオープン。しゃれた空間です。是非のぞいてみて下さい。

児玉 俊明さん

RLIの修了バッチをいただきました。どうもありがとうございました。

堀池 彰さん

久しぶりの出席です。よろしくお願いします。

福地 益人さん

年おとこでした。

番匠 俊行さん

誕生日祝いありがとうございました。

石道 真奈美さん

お誕生日のお祝いありがとうございました。  
新年心新たに頑張ります（主にゴルフ…）

西田 高宏さん

●●才となりました。今年も充実した1年となります様精進してまいります。引き続きのご指導宜しくお願い致します。

鈴木 義行さん

毎回、誕生日のていねいな対応ありがとうございます。感謝してます。

内田 健さん

●●です。若々しくがんばります。

藤田 博久さん

誕生日のお祝いありがとうございます。当日は娘のセンター試験があり家の中では誰も気づかず義理の父から電話があり気づきました。来年は気づいてくれると思います。

加藤 正博さん

結婚祝いのお花を有難う御座います。家内が花を見てウハウハでした。

満席スマイル

深澤さんテーブル、志田さんテーブル  
植松さんテーブル、大須賀さんテーブル

●出 席 報 告●

| 例会日  | 全会員数<br>(出席計算人数*) | 出席<br>会員数 | 欠席<br>会員数 | 暫定<br>出席率 |
|------|-------------------|-----------|-----------|-----------|
| 1/20 | 110名(110名)        | 81名       | 29名       | 73.64%    |

※出席免除会員を引いた会員数。

出席免除会員は欠席しても出席扱いになるため。

欠席した方は年度内にメイクアップしましょう！

## ●BOX寄付金●

15,400円

## ●ゲスト卓話●

地区米山記念奨学委員会卓話・米山記念奨学委員会 副委員長 内山淑夫さん（藤枝東RC）による卓話：演題：「米山記念事業について」



静岡ロータリークラブの皆様、こんにちは。米山記念奨学委員会副委員長の内山淑夫です。本日は卓話に招いて

いただき、ありがとうございます。米山奨学生のソマリンさんが静岡RCでの交流を大切に、残りの奨学期間を充実させられるよう、引き続きご支援をお願い申し上げます。米山記念奨学事業は、1952年に始まり、日本のロータリーが外国人留学生を支援するために設立したもので、34の地区が参加しています。この奨学金の特長は、世話クラブ・カウンセラー制度で、クラブ全員で奨学生をサポートすることで、国際交流が促進されます。米山梅吉翁の名前を冠したこの事業は、戦後の日本で国際理解と平和を促進するために始まりました。米山翁は、東京ロータリークラブの創設者として知られ、戦後の日本における奉仕活動の礎を築きました。1952年には、優秀な留学生を招いて学費を援助する「米山基金」が設立され、その後、全ロータリークラブの共同事業となりました。現在、米山奨学事業は国内最大の民間奨学金プログラムで、2024年度には926人の奨学生を受け入れ、累計で24,133人を支援しています。特に中国からの留学生が多

く、選考基準には国際的な視点と交流への熱意が重視されています。寄付金状況もご報告します。2023-24年度の寄付金収入は14億4,568万円で、管理費はわずか3%に留まります。寄付は主に普通寄付金と特別寄付金の2種類に分かれ、特別寄付金は表彰の対象となります。全国平均で、個人の特別寄付を行った会員は47.3%に達しており、静岡RCもその活動に貢献しています。米山学友会も活発に活動しており、日本国内外に学友会が存在します。特に、新たに設立されたベトナム南米山学友会のように、海外でのつながりも広がっています。以上、米山記念奨学事業の概要と現状についてお話ししました。引き続き、静岡RCの皆様のご支援を心より感謝申し上げますとともにこれからもどうぞよろしくお願いいたします。

## ●閉会挨拶●

次回1月27日は通常例会で中間決算また、全日本空輸(株)静岡支店長の石道真奈美さんより「ToBe（飛べ）静岡ロータリーの人」題する会員卓話があります。

